令和６年度 行政評価結果

【第２巻 戦略プロジェクト評価】

評価からはじめるまちづくり

令和７年１月

盛　　岡　　市

目　　次

Ⅰ　戦略プロジェクトについて

１．戦略プロジェクトとは何か　・・・・・・・・　１

２．令和6年度戦略プロジェクト　・・・・・・・・　２

Ⅱ　戦略プロジェクト評価について

１．戦略プロジェクト評価は何のために行うのか　・・　３

２．どのような仕組みか　・・・・・・・・・・・・・・・　４

３．評価結果を何に反映させるのか　・・・・・・・　４

戦略プロジェクト評価シート中の成果指標の評価基準　・・・・　５

実績の総括表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６

Ⅰ　戦略プロジェクトについて

１　戦略プロジェクトとは何か

平成27年度からスタートした総合計画の基本目標*1を達成するため、各分野の29施策*2において、それぞれ取組を推進していく一方で、未来に向け、特に重点的・施策横断的に取り組む必要のある課題に対応するため、施策単位での取組を連携させながら事業実施の効果を高め、課題を解決し、基本目標の達成や将来像の実現を目指していく必要があります。

このことから、本市の課題等を踏まえた、重点的・施策横断的な取組を「戦略プロジェクト」として展開します。

取組期間は、おおむね３年を目途に重点を置いた取組を進めます。

*1　基本目標

総合計画の基本構想に掲げている「目指す将来像」の実現のため、まちづくりの理念や方向性を表したもの

*2　施策

目指す将来像の実現に向けて取り組む課題を明確にするために、４つの基本目標の下に位置付けたもの。施策毎に目標値を設定するなどして達成度の評価を行います。

２　令和６年度戦略プロジェクト

重点１　未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト

ものづくり人材や意欲ある農林業の担い手の育成、支援など、若者を中心とした盛岡で働く人を育てるとともに、新型コロナウイルス感染症の影響による企業調達の国内回帰やサプライチェーンの分散化などの動きを把握しながら、戦略的な企業誘致や新産業等用地の整備、地元企業への支援などを通じて、盛岡の働く場を創出します。

また、テレワーク等ICT活用による新しい働き方の導入、AI、IoT等の新技術の活用による生産性の向上、盛岡産農畜産物の優位性を生かした付加価値向上など、地元企業や農林業などの効率性や生産性を高め、地場産業の基盤の安定化と魅力向上により、地域経済の活性化と人口流出の抑制を図り、持続可能な活力あふれるまちづくりを推進します。

重点２　回復から成長へ！まちなか交流・にぎわいプロジェクト

令和５年１月に発表された米ニューヨーク・タイムズ紙（電子版）の「2023年に行くべき52カ所」に盛岡市が選ばれたことが本市の魅力を発信する絶好の機会となっており、更なる誘客促進や消費の拡大等を図る「コロナからのＶ字回復」に取り組みます。

また、感染拡大防止と社会経済活動を両立させながら、芸術や文化、スポーツ等を通じて人々が交流できる機会の創出や、関係人口・交流人口の創出・拡大により、観光客や市民等によるまちなかの社会経済活動の活性化を推進する「ポストコロナの交流・新展開」に取り組むとともに、盛岡バスセンターのにぎわい機能による周辺エリアの価値向上や、商店街の活性化支援等による「市民の日常に生まれるにぎわいの創出」に取り組みます。

Ⅱ　戦略プロジェクト評価について

１　戦略プロジェクト評価は何のために行うのか

戦略プロジェクト評価は、各戦略プロジェクトが目的や目標に対し、どの程度達成されたか等の視点により評価するとともに、ロジックモデルシートを活用した戦略プロジェクトと構成事業の関係性や成果の顕在化についても評価しています。

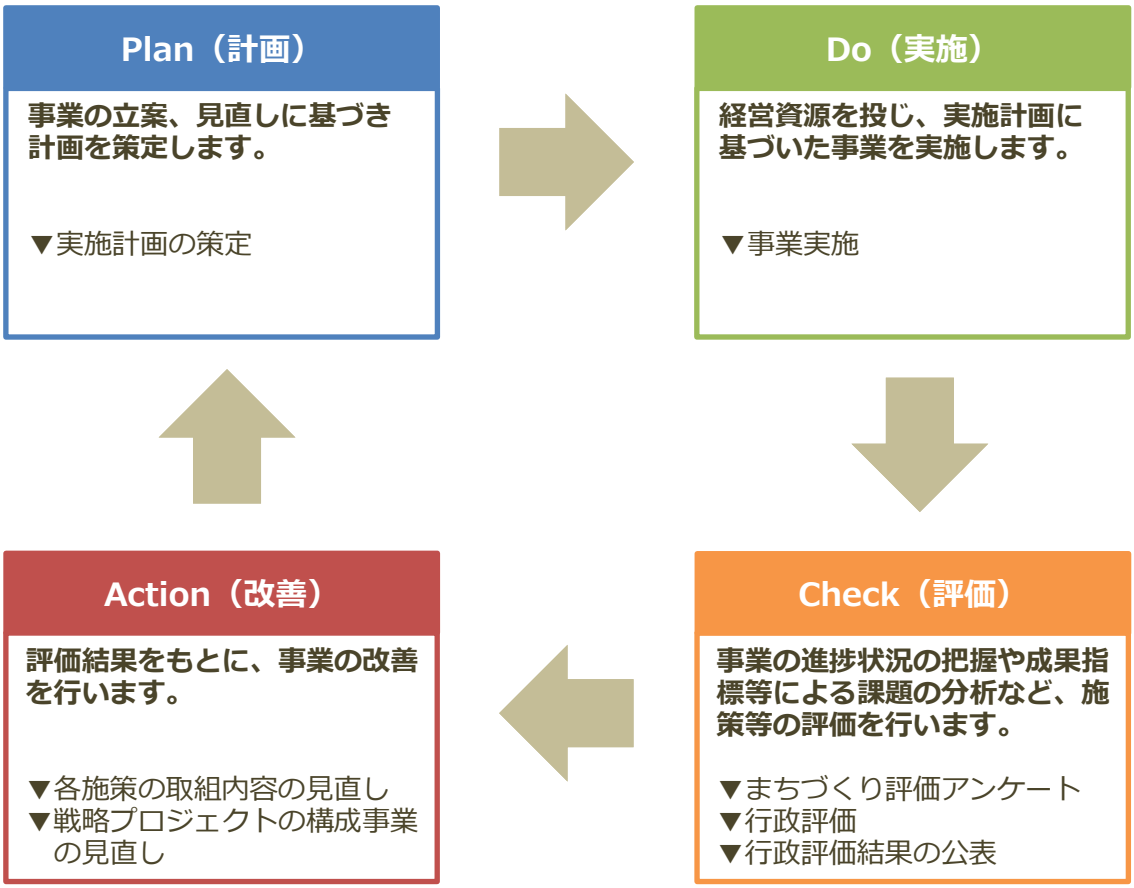
なお、評価シートでは、戦略プロジェクトの目標値に対する実績値の推移をグラフ化して表すとともに、実績の評価を踏まえた今後の展開についても示しています。

戦略プロジェクトは、設定した取組期間内において目標を達成することが求められていることから、前年度の実績を踏まえながら当該年度の評価時点における進捗状況評価（事中評価）を実施することで、戦略プロジェクトの着実な推進を図ります。

２　どのような仕組みか

計画（ＰＬＡＮ）→実施（ＤＯ）→評価（ＣＨＥＣＫ）→改善（ＡＣＴＩＯＮ）の循環（マネジメントサイクル）を確立し、市の行政活動について絶えず振り返りを行うことにより、次年度以降の企画の立案や予算編成に反映させていく仕組みです。

○総合計画の進行管理



３　評価結果を何に反映させるのか

戦略プロジェクト評価の評価結果は、今後の戦略プロジェクトの推進や構成事業の見直しに活用するとともに、戦略プロジェクトの期待する効果の実現に向けて特に高い効果が得られる事業に対し、重点的に予算を配分するなど、予算編成に活用することとしています。

戦略プロジェクト評価シート中の成果指標の評価基準

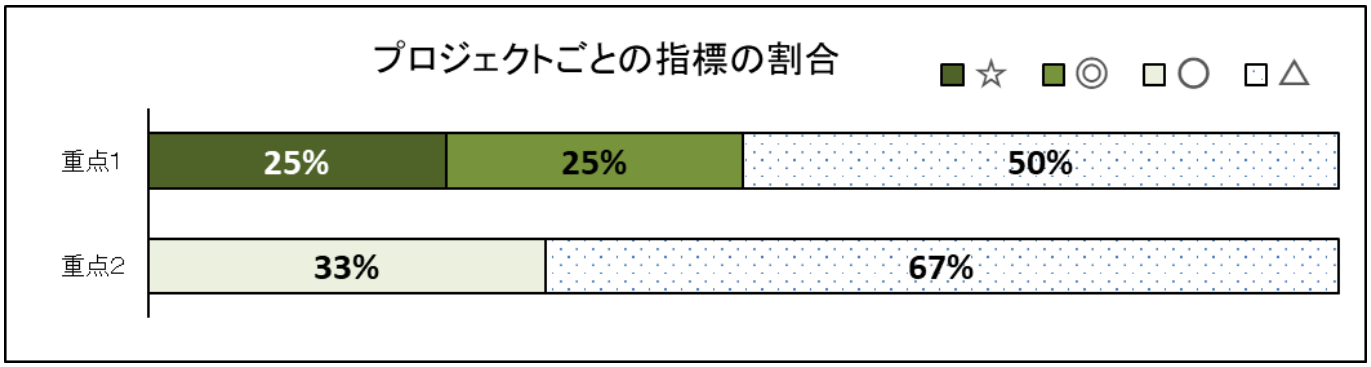
各施策・取組の評価基準は、原則として次のとおりとしています。
なお、下記評価基準のうち、成果指標の性格が「↘」のものは、“減少”を“増加”に読み替えます。

(1) 当該年度の実績値が、最終年度の目標値を達成しているものについては、「目標値に到達（☆）」と評価します。
(2) 令和元年度を基準として、最終年度目標値に対し、当該年度の進捗率が２割を超えるものについては、「目標値に向け順調に推移（◎）」と評価します。
(3) 令和元年度を基準として、最終年度目標値に対し、当該年度の進捗率が２割以下の場合については、「目標値に向け推移（〇）」と評価します。
(4) 令和元年度の基準値と当該年度の実績を比較して、減少又は停滞しているものについては、「遅れが生じている（△）」と評価します。

実績の総括表

取組項目	令和5年度　指標の状況				
	☆	◎	○	△	合計
【重点1】未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト	1	1	0	2	4
【重点2】回復から成長へ！まちなか交流・にぎわいプロジェクト	0	0	1	2	3
合計	1	1	1	4	7
割合	14.3%	14.3%	14.3%	57.1%	100.0%

（※）新型コロナウイルス感染症の拡大が多くの指標の状況に影響しています。



指標の状況の記号の意味は次のとおりです。
☆：令和6年度目標値を達成済　◎：目標値に向け順調に推移
○：目標値に向け推移　△：遅れが生じている

指標一覧

プロジェクトNo	施策	指標項目	性格	単位	当初値	令和元年度実績値	令和5年度実績値	令和6年度目標値	令和5年度指標の状況	備考
1	未来のもりおかを造る若者・しごと応援P	IT産業事業所数	↗	社	119	119	136(※)	160	◎	(※)最新値の令和3年度実績を表示している。
		県内大学生県内就職内定率	↗	%	43.6	41.9	39.1	50.0	△	
		「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	↗	%	15.2	18.9	17.7	50.0	△	
		女性活躍推進法に基づく市内の認定企業数（えるぼし認定）	↗	社	6	8	20	20	☆	
2	回復から成長へ！まちなか交流・にぎわいP	観光客入込数	↗	万人回	500	519	430	530	△	
		中心市街地の交通量	↗	人	13,094	13,090	13,138	17,500	○	
		都市機能誘導区域等の流動人口	↗	人	68,456	79,213	78,335	80,000	△	

個別の施策シートは、別冊「戦略プロジェクト評価シート集」を御覧下さい。

ひと･まち･未来が輝き　世界につながるまち盛岡を目指して
･･･進めています、自治体経営

行　政　評　価　結　果

問合先　盛岡市市長公室　企画調整課
〒　020-8530　盛岡市内丸 12 番2号
電話　019-613-8394（直通）
電子メール　kikaku@city.morioka.iwate.jp